

2-3 廃棄物の減量と処理

1 ごみの発生抑制、使用済み製品の再使用の促進

2-3-0-1-1 普及啓発の推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
エコライフ・アクションプラン21の推進	環境への負荷の少ない循環型社会構築のため、ごみの対象ごとに名古屋に適した減量方式を確立し、市民・事業者・行政が一体となっごみ問題に取り組むエコライフ・アクションプラン21を推進	第2次一般廃棄物処理基本計画の改定 分野別行動計画(名古屋方式)の策定	第3次一般廃棄物処理基本計画の策定 分野別行動計画(名古屋方式)の策定		環境局
地域リーダー制度の推進	3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取り組みを一層促進するため、地域における3Rの推進に専任的な役割を果たす地域リーダー制度の検討	検討	検討会の設置 地域協力・協働のあり方について検討		環境局

2-3-0-1-2 環境に配慮した商品の生産・販売の促進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
ごみにならない商品の生産・販売の促進	<p>ごみにならない商品の生産や過剰包装、レジ袋の削減を働きかけるため、市民・事業者・行政が一体となったごみ排出抑制の仕組みづくりを実施</p> <p>ごみになりにくい、リサイクルしやすいなど環境負荷の低い製品の企画・設計を促進するため、事業者に対して製品アセスメントなど事前評価の実施を働きかけ</p> <p>飲料容器の事業者による自己回収を促進するため、デポジット制度などの導入を国や事業者に対して要望</p>	<p>レジ袋削減システムの試行・実施</p> <p>実施</p> <p>実施</p>	<p>レジ袋削減のための共通還元制度「エコクーびょん」の実施</p> <p>実施</p> <p>実施</p>		環境局

2-3-0-1-3 生ごみの減量推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
家庭系生ごみの減量	<p>家庭から排出される生ごみの資源化をはかるため、市民と連携しモデル地区で生ごみの堆肥化などの実験を実施し、成果をふまえて生ごみ資源化システムを構築</p> <p>家庭用生ごみ堆肥化容器などの普及をはかるため、購入世帯に購入経費の一部を補助</p>	<p>生ごみ資源化モデル事業の実施</p> <p>生ごみ資源化システムの検討</p> <p>コンポスト・促進剤専用容器 年 1,000 基相当</p> <p>生ごみ処理機 年 5,000 台</p>	<p>生ごみ資源化事業の本格実施</p> <p>生ごみ資源化システムの検討</p> <p>コンポスト・促進剤専用容器 13年度 242 基 14年度 196 基 15年度 127 基</p> <p>生ごみ処理機 13年度 3,183 基 14年度 1,276 基 15年度 773 基</p>		環境局
事業系生ごみの減量	<p>食品関連の事業者などから排出される生ごみの発生抑制と減量化をはかるため、事業者による生ごみ資源化を促進</p> <p>本市施設から排出される生ごみの減量をはかるため、各施設に生ごみ処理機を設置し、生ごみの資源化などを推進</p>	<p>講演会の開催</p> <p>啓発パンフレットの作成</p> <p>実施</p>	<p>講演会の開催</p> <p>懇談会の設置</p> <p>啓発パンフレットの作成</p> <p>小学校 16 か所 保育所 10 か所</p>		環境局 はじめ関係局

2-3-0-1-4 使用済み製品の再使用の促進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
使用済み製品の流通促進	<p>まだ使える使用済み製品の流通を促進するため、不用品交換のための場や情報を提供し、不用品交換の機会を提供</p>	<p>フリーマーケットの開催 月 1 回</p> <p>電話・ファクシミリ・インターネットで最新情報を提供</p>	<p>フリーマーケットの開催 13年度 12 回 14年度 10 回</p> <p>電話・ファクシミリ・インターネットで最新情報を提供</p>		環境局

使用済み製品の再生利用の促進	修理などによりまだ使える使用済み製品の再生利用を促進するため、市民向けリサイクル教室を開催するとともに、粗大ごみとして出された家具を修理し展示販売	実施	実施		環境局
放置自転車の再生利用の促進	放置自転車の再生利用を促進するため、自転車販売店を通じて市民にリサイクル自転車の販売をすすめるとともに、海外での再生利用をすすめる業者への販売を新たに実施	実施	実施		緑政土木局

2-3-0-1-5 経済的手法の導入					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
事業系ごみの排出方法の徹底	事業系ごみの排出方法の徹底をはかるため、ごみ分別推進員による調査および指導を実施し、事業系ごみ手数料の徴収を確保	ごみ分別推進員 年40人	ごみ分別推進員 年40人		環境局

2-3-0-1-6 事業者に対する指導の充実					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
事業者に対する指導の充実	<p>ごみ減量・リサイクルの方法を普及させるため、リデュース・リユース・リサイクルの各段階ごとに基準となる指針を策定</p> <p>事業者によるごみ減量・リサイクルへの積極的な取り組みを促進するため、廃棄物管理責任者の選任および廃棄物減量計画書の提出を求める事業所を拡大し、助言・指導を実施</p>	事業者向け3Rガイドラインの策定 対象事業所 年1,800事業所	事業者向け3Rガイドラインの策定 対象事業所 年1,800事業所		環境局

2 リサイクルの推進

2-3-0-2-1 市民・事業者による自主的なリサイクル活動への支援					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
市民によるリサイクル活動の促進	学区や子ども会などが行う集団資源回収活動に対して回収量に応じた事業協力金を支給し、資源回収量を拡大	回収量 年 130,000 t	回収量 13年度 117,000 t 14年度 121,000 t 15年度 122,000 t		環境局
	市民団体が行うリサイクルステーション活動に対して開催回数および回収量に応じた事業協力金を支給し、資源回収量を拡大	回収量 年 10,000 t	回収量 13年度 5,300 t 14年度 5,500 t 15年度 5,700 t		
事業者によるリサイクル活動の促進	中小事業者が古紙再資源化に自主的に取り組むオフィス町内会などの設立に対して補助金を交付し、古紙の回収・リサイクルを促進	登録団体数 年 10 団体	新規登録 13年度0件 14年度1件 15年度0件 累計9団体		環境局
事業者への自己回収の働きかけ	拡大生産者責任に基づく事業者の自己回収を促進するため、スーパーマーケットなどに対してトレイなど資源の自己回収を働きかけ	実施	実施		環境局

2-3-0-2-2 資源収集の充実					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
適正な資源分別の促進	<p>ごみの分別の徹底をはかり、より一層の資源収集を推進するため、ごみ分別推進員による実地調査を実施し、適正に分別されていない地区において重点的な啓発活動を実施</p> <p>不燃ごみの排出者責任の明確化およびごみの分別の徹底をはかるため、不燃ごみの原則各戸収集を実施</p>	<p>ごみ分別推進員 年 40 人</p> <p>各戸収集の開始</p>	<p>ごみ分別推進員 年 40 人</p> <p>各戸収集の実施</p>		環境局

	高齢者や障害者のひとり暮らし世帯など、指定場所へのごみ排出が困難な世帯を支援するため、なごやか収集を実施し、適正排出を促進	申し込みによる収集開始	申し込みによる収集開始		
分別収集の充実	容器包装のリサイクルを推進するため、空きびん、空き缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、紙製容器包装の分別収集回数を拡充し、資源化率の向上を促進	毎週収集 空きびん 空き缶 ペットボトル プラスチック製容器包装 紙製容器包装	毎週収集 空きびん 空き缶 ペットボトル プラスチック製容器包装 紙製容器包装		環境局
家電リサイクルの促進	エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機の事業者による回収・リサイクルを促進するため、情報提供を推進	情報提供	情報提供		環境局

2-3-0-2-5 事業系ごみのリサイクルの促進

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
事業系ごみリサイクルの促進	事業所から排出される紙類やプラスチック類のリサイクルを促進するため、事業者による資源化の仕組みづくりを検討	調査・検討	調査・検討		環境局

2-3-0-2-6 建設廃棄物やせん定枝などのリサイクルの推進

事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
建設副産物の再利用	公共工事で発生するアスファルト塊などの建設廃棄物や発生土の再利用を推進	再利用率 アスファルト、コンクリート塊 100% 発生土 60%	再利用率 アスファルト、コンクリート塊 100% 発生土 72.6%		緑政土木局はじめ関係局
下水汚泥の有効利用	下水処理にともない発生する汚泥焼却灰の、セメント原料、埋戻し材、陶管、透水性ブロックなどへの有効利用を推進	有効利用率 80%	有効利用率 89.3%		上下水道局
浄水場からの発生土の有効利用	浄水処理にともなう発生土について、セメント原料、グラウンド造成材への有効利用に加え、新たに園芸用培養土へ利用対象を拡大	有効利用率 97%	有効利用率 100%		上下水道局

植物性廃棄物のリサイクル	街路樹・公園樹のせん定枝、刈草などをチップ化・堆肥化し、市内の公園などで有効活用を推進	チップ化・堆肥化率 せん定枝100% 刈草 50% 落葉 50%	チップ化・堆肥化率 せん定枝100% 刈草 41% 落葉 43%		緑政土木局
地下鉄・市バス乗車券のリサイクル	使用済みの地下鉄・市バス乗車券を、簡便ファイルなどに再資源化	再資源化率 100%	再資源化率 100%		交通局

2-3-0-2-7 焼却灰などの有効利用の促進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
焼却灰の溶融処理の推進	焼却灰の有効利用により埋立処分量の減量をはかるとともに、焼却灰に含まれるダイオキシン類の削減をはかるため、焼却灰の溶融処理によりスラグを生成し、公共工事で改良路盤材等として使用	灰溶融処理委託 年 12,000 t 公共事業で改良路盤材等としての試験活用	灰溶融処理委託 13年度 11,967 t 14年度 9,999 t 15年度 8,000 t 公共事業で改良路盤材等としての試験活用(5区16路線、猪子石工場内、五条川工場など)		環境局 緑政土木局

3 安全で適正なごみ処理の推進

2-3-0-3-1 ダイオキシン類削減対策の推進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	進捗状況
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
ダイオキシン類削減工事の実施	ごみ焼却処理にともなうダイオキシン類の排出を抑制するため、既存焼却工場において削減工事を実施し、排出基準以下に排出を抑制	完了 山田工場 (全工場で排出基準を達成)	完了 山田工場 (全工場で排出基準を達成)		環境局
~ に要する投資的事業費					374 百万円
~ 実績					374 百万円

2-3-0-3-2 焼却工場の整備					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
猪子石工場の改築	猪子石工場を改築 [設備規模] ・ごみ焼却量 日600t	完成	完成		環境局
五条川工場の建設	五条川工場を建設 [設備規模] ・ごみ焼却量 日560t ・焼却灰溶融量 日70t	建設	建設		環境局
鳴海工場の改築	鳴海工場を改築 [設備規模] ・ごみ焼却量 日450t ・他工場焼却灰溶融量 日100t	実施設計	環境影響評価、PFIの導入 解体工事		環境局
～ に要する投資的事業費				43,052	百万円
～ 実績				41,970	百万円

2-3-0-3-3 埋立処分量の削減と埋立処分場の確保					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13~15年度計画	平成13~15年度実績		
埋立処分量の削減	粗大ごみ・不燃ごみの埋立処分量の削減をはかるため、大江破碎工場等において粗大ごみ・不燃ごみの全量を破碎処理し、金属や可燃物を回収	破碎処理率 100%	破碎処理率 13年度 74% 14年度 91% 15年度 99%		環境局
埋立処分場の整備	既存の埋立処分場においてごみの埋立および覆土などの関連整備を実施 既存の埋立処分場の延命化をはかるため、愛岐処分場の埋立可能量を増量	愛岐処分場 守山南部処分場 増量 590,000t	愛岐処分場 守山南部処分場 増量 590,000t		環境局
民間埋立処分場への搬入	安定した埋立処分場を実施するため、民間埋立処分場へ焼却灰の埋立処分を委託	埋立委託量 年40,000t	埋立委託量 13年度 34,100t 14年度 20,500t 15年度 15,900t		環境局

広域的な埋立処分場の確保	尾張地域の自治体と共同で、名古屋港内の高潮防波堤の沖側に広域的な埋立処分場の確保に向けた取り組みを推進	推進	調査 名古屋港内高潮防波堤沖側での検討は中止し、候補地の検討及び必要量の把握等を行う		環境局
つなぎの埋立処分場の確保	広域的な埋立処分場の確保に至るまでのつなぎとして、小規模埋立処分場の確保に向けた取り組みを推進	推進	第一処分場の建設		環境局
～ に要する投資的事業費					1,376 百万円
～ 実績					6,225 百万円

2 - 3 - 0 - 3 - 4 産業廃棄物の適正処理などの促進					
事業名	事業内容	事業量等		進捗状況	所管局
		平成13～15年度計画	平成13～15年度実績		
産業廃棄物の適正処理指導	事業者による産業廃棄物の発生抑制と減量化・資源化を促進するため、産業廃棄物処理指導計画を改定し、指導監督を強化 廃棄物処理法改正にともなうマニフェスト制度の強化について、排出業者や処理業者に周知徹底し、産業廃棄物の適正処理を促進 居住環境の保全をはかるため、廃棄物処理施設の維持管理に対して指導を強化	第3次産業廃棄物処理指導計画の策定 講習会の開催 実施	第3次産業廃棄物処理指導計画の策定 講習会の開催 実施		環境局
建設資材のリサイクルの促進	一定規模以上の建設工事について、建設資材の分別解体等の実施を指導するとともに、それにともなって生じた建設資材廃棄物について、再資源化などリサイクルを指導	実施	実施		環境局 はじめ関係局

PCB 廃棄物の適正処理指導	PCB(ポリ塩化ビフェニール)廃棄物の適正処理・保管を指導	実施	指導の実施 説明会の開催 啓発リーフレットの作成 PCB4 県協議会の設立に向けた調整	環境局
----------------	-------------------------------	----	--	-----